

矢部高校通信

文責：校長

盛り上がった「文化祭」



Stay Gold～今しかできない青春を～というテーマを体現するようにステージにバザー、委員会やクラスの取り組み、各種展示にと生徒、先生方、保護者の皆様それぞれが一生懸命に取り組んでいただき、みんな輝いていました。一人ひとりに出番がある良い文化祭でした。私も茶道部に協力して色紙を書きました。県外からの来校もあり昨年よりも多くの方の来場がありました。校長室の掃除に来てくれた1年生の「文化祭、むっちゃ楽しかったです！！」という素直な反応が心に響きました。

山都町 SDGs アワード



熊日新聞でも取り上げられましたが、本校の林業科学科の生徒も会場で堂々と発表し奨励賞をいただきました。地域の方も積極的に行動しておられます。あらためて私たちも山都町のSDGsの取組を推進していかなければならぬと感じています。それぞれができる事から取り組んでいきましょう。

くまもと農業フェア

毎年、合志市の農業公園で行われますが、各農業関係高校も農産物等の販売を行います。今年は文化祭の翌日ということもあり持参した実習製品は少なかったものの、1年生の3人は一生懸命販売実習に取り組んでいました。今年はとくに野菜に集中し午前中には完売しました。高校生の作った物は大人気です。



くまもと森づくり活動の日



毎年、熊本市にある林業研究・研修センターで行われています。日頃の学習で学んだ成果を発表し、認知症予防パズルの普及にも努めました。会場では様々なイベントも行われ、チェーンソー技術の実演や体験コーナーもあり、子ども連れの方も多数見られ、矢部高校にも興味を持ってもらいたいと思いました。

高性能林業機械研修

熊本県の林務課や林研グループ、緑川森林組合の御協力で、地域林業についての理解を深める取り組みとして行っています。

参加した1年生は、初めて見るプロセッサなどの林業機械に興味津々でした。「卒業後は林業関係の仕事に就きたい！」という声も聞かれ、進路を考えるための貴重な経験となりました。



熊本県高等学校家庭クラブ研究発表大会



天草市で行われたこの大会に、食農科学科2年生の吉里さんがホームプロジェクトで取り組んだ内容を堂々と発表してくれました。優秀賞を獲得し、審査員の先生方からも高い評価をいただきました。学校での学びを家庭でも実践する力は、とても素晴らしいと感じました。次年度は本校が大会を運営します。

学級委員会あいさつ運動

本年度の教育スローガンにも「自治力を高める活動の推進」を入れています。お互いに気持ちの良いあいさつができる学校を目指し、学級委員会活動として朝のあいさつ運動に取り組んでいました。昇降口から登校する生徒一人ひとりに丁寧にあいさつを行っていました。このような生徒たちの思いや行動一つひとつを大切にしていきたいと思います。皆さんも積極的に気持ちの良いあいさつ◎を心がけましょう！

